

第1回 ライトノベル作法研究所主催 大夏祭り大会 選評評価シート

作品名:「日立絵玲奈は〇女である」

テーマ:「男にモテモテなのに、幼児にしか興味がない美少女」

キャラクター

50

ストーリー

40

テーマ(設定)

45

文章力

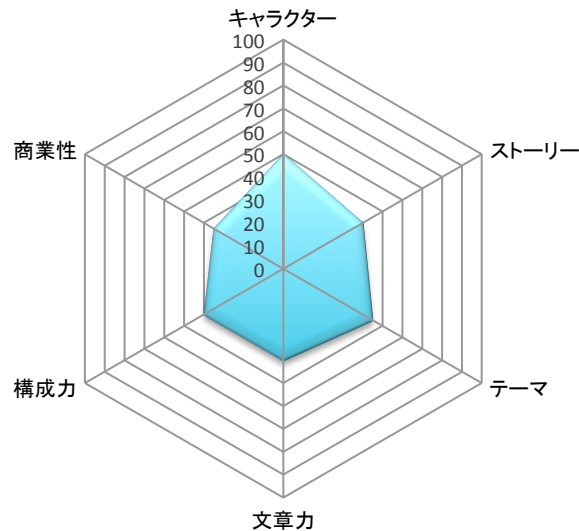
40

構成力

40

商業性

35



・見受けられる基礎的な問題点

- ・キャラクターに個性がない(もしくはその個性を生かしきれていない)
- ・キャラクターの設定にオリジナリティがなく、読んでいて新鮮さに欠ける
- ・キャラクターの行動に動機がなく、物語がご都合展開になってしまっている
- ・物語の方向性が定まっておらず、読む側にだるさを感じさせてしまっている
- ・物語に登場人物達にとっての障害が登場せず、盛り上がり欠ける
- ・テーマ(世界観)が既存の作品の焼き回しで差別化されていない
- ・物語上必要のない設定を多く登場させ過ぎている
- ・意味の無い暗いテーマ(人の死、暴力等)が扱われており、後味が悪い
- ・プロットの練り方が甘い(基本的な起承転結が意識されていない)
- ・時系列の流れが不自然、もしくは視点移動が多過ぎて構成が理解しにくい
- ・物語の情景描写が足りず、読んでいて状況を想像できない
- ・文章が難解かもしくは文法的に問題があり、よく読まないと内容が理解できない
- ・伏線的な要素がなさすぎて驚きに欠ける
- ・笑いをとれる下ネタが少なく、読んでいて冷める下ネタが多い
- ・「この作品の最大の魅力はこれ!」というものがない

・総評 (もしくは、今後これをやったら更に面白い作品を書けるようになるかもという話)

・文章について、説明し過ぎるあまり読みにくくなってしまっている箇所が多い。例えば、「未育幼稚園は一歳たちが住む隣町にある私立幼稚園だ。ほかの幼稚園とは違い、多文化教育を目指して運営しているため、多くの外国人の子どもが在籍している」という文は、「未育幼稚園は一歳たちが住む隣町にある。園児には外国人の子どもが多い。」この程度の方が分かり易い。読者に伝えたいことが多くあり全て詰め込みたいという気持ちは多いに理解できるが、詰め込み過ぎると逆に何も伝わってこないため、本当に伝えたいことだけを厳選して分かり易く短い文章にすべきだと感じた。

・ロリコン大好き美少女を描ききってやろうという作者様の熱意が非常に感じられる作品であった。実際キャラクターは非常に立っており、安定してぶっ壊れているのでおもしろおかしく読み進めることができた。しかしやはり大きな山場が欲しいと感じた。ロリコンだとばれるというちょっとした山場はあるが、いとも簡単にそれ乗り越えて写真を取り続けたという印象しかない。いっそのことロリのやばい写真を撮るあまり警察に捕まるくらいインパクトがあっても良いのかなと感じた。

・誤字脱字がかなり目立つ。そのこと自体は将来プロとなれた時に編集者がついて編集側で直せるからよいのだが、誤字脱字の量から推察するに恐らくほとんど推敲をしていないのではないかという印象を受け取った。

合計加点ポイント 0

総得点: 250 / 600

B方式総合得点: 10417 点